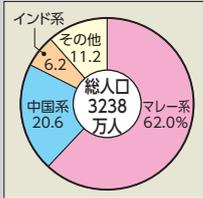
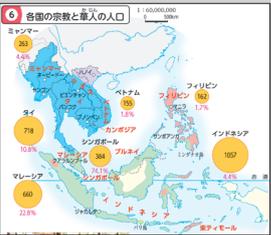


デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.58-59 経済発展を目指す東南アジア
2. 目標
 - (1) 東南アジアの工業化について、資料から外国企業の進出の増加やその背景を読み取り、理解することができる。
 - (2) 東南アジアの農業の特色を理解し、農業の拡大や工業化に伴う問題やその影響を考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・進出した日本企業数の推移や進出の背景を資料から読み取り、東南アジアの工業化について理解している。
思考・判断・表現	・経済発展の過程で発生する問題について、農村と都市の両方から考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「クアラルンプールの街角」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 東南アジアの人々や産業の特色を予想し、学習課題への見通しを持つ。	 <p>p.58 1</p> <p>マレーシアについて、写真から読み取れることを挙げてみよう。</p> <p>東南アジアでは、どのような人々がどのような産業を主として暮らしているのだろうか。</p>	○ 「クアラルンプールの街角」の写真を題材にし、読み取れることを自由に発表させながら、本時への導入を図る。 ○ マレーシアを例に、東南アジアの国々はどのような特色をもつ地域であるかを予想させる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
	学習課題：東南アジアの国々は、外国との関わりのなかで、どのように工業化を進め、経済を発展させてきたのだろうか。		
展開	3. 東南アジアの国々で暮らす人々の民族構成と農業の特色を理解する。 (1) 多民族国家	 <p>p.58 2</p> <p>マレーシアの民族構成の特徴は何だろうか。</p>  <p>地図帳 p.36 ⑥</p> <p>華人とはどのような人々なのだろうか。</p>	○ マレーシアの民族構成の割合を読み取らせる。 ◆ マレーシアは多民族国家であることに気付かせ、インドネシアやシンガポールも同様であることを理解させる。 ○ 華人の分布を資料から読み取らせる。 ◆ 東南アジアに広く分布し、大きな力を持つ華人について理解させる。

展
開

(2) 農業の特色



地図帳 p.35 ①

国	主な農作物
タイ	(例) 米 天然ゴム
ベトナム	(例) 米 コーヒー 茶
マレーシア	(例) 油やし 天然ゴム
フィリピン	(例) バナナ
インドネシア	(例) 米 油やし コーヒー 香辛料 天然ゴム

それぞれの国の主な農作物をまとめてみよう。

(3) プランテーションの問題点



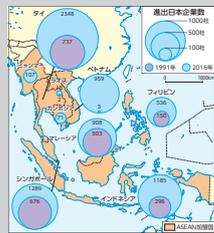
p.58 3



「天然ゴムの収穫」

プランテーションの拡大に伴う問題を考えよう。

4. 東南アジアの工業化について理解する。

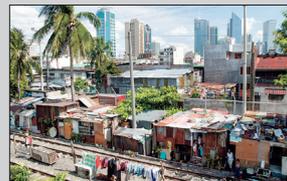


p.59 5

	1991年	2016年	増加数
1位	タイ	タイ	タイ
2位	シンガポール	シンガポール	ベトナム
3位	マレーシア	インドネシア	インドネシア
4位	インドネシア	ベトナム	シンガポール

日本企業の進出数の多い順と、増加数が大きい順に並べてみよう。

5. 東南アジアの国々が抱える課題を理解する。



p.59 7



p.59 8

人々が都市部へ移住を進めた結果、どのような問題が起きたのだろうか。

6. 本時のまとめをする。

東南アジアで工業化が進んだ理由について、説明しよう。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ 学習プリントを活用し、東南アジア国々の主な農作物を整理させる。

◆ 東南アジアでは、1年を通して高温な気候を利用して、米のほか、ゴムやコーヒー、油やしなどの輸出用の作物の栽培が盛んなことを理解させる。

○ プランテーションの拡大に伴う問題を考えさせる。

◆ 厳しい労働条件の問題や熱帯林の減少などが心配されていることに気付かせる。

○ 学習プリントを活用し、日本企業の東南アジアへの進出の変化をまとめさせる。

◆ かつてはタイやシンガポール、マレーシアなど限られた国へ進出していたが、現在はより多くの国への進出が見られることに気付かせる。

◆ 外国の企業が進出する理由についても考察させる。

○ 急激な都市化により生じている問題について考えさせる。

◆ 住環境のよくないスラムがあることや交通渋滞が起きていることに気付かせる。

◆ 工業団地を造り、日本などから外国企業を招き、安い労働力を生かして電気機械工業や自動車工業の工場を増やしてきたことなどを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。

整
理